

■ 支 部 だ よ り ■	
---------------	--

## 九州支部のうごき

### 九州衛生公害技術協議会について

平成3年11月28日・29日の両日に、第17回九州衛生公害技術協議会が、福岡市衛生試験所の佐藤所長以下所員のみなさまのお世話により、福岡市博多シテイホテル等で開催された。この会は、九州・沖縄各県(市)の衛生並びに環境・公害に関する試験研究機関によって構成されており、研究所員の学識技術の錬磨向上及び業務に必要な情報の交換を行うことにより、各機関の発展に寄与することを目的としている。昭和51年に福岡県で第1回が開催されてから17回を数え、毎年、各県(市)の持ち回りで開催されている。今回も各機関から約180名の参加があり、大気・水質・生物・衛生・化学・細菌・ウイルスの各分科会に分かれ、各研究所の抱えている技術的問題点、研究成果、各研究所の連携による共同研究の発表等によって熱心な討議が交わされた。

2日間の分科会終了後に行われた全体会議では、前回開催地の佐賀県より平成2年度会務報告、福岡市より去る7月に行われた地衛研及び公害研九州支部総会で決議された会則改正等の報告、次期開催地の宮崎県より次回運営方針の説明等が行われ、共同研究の運営等の質疑応答があり了承された。本協議会の大気、水質、生物分科会における概要は、次のとおりである。

#### 1. 大気分科会

アスベスト、悪臭、酸性雨、浮遊ふんじん、大気汚染化学物質及び地球規模の環境汚染等に関する議題・テーマについて、各研究所の抱えている問題点やその対応その他の意見交換、討議が2日間にわたって行われた。酸性雨については、平成3年4月から全国酸性雨共同調査が実施されており、今回は幹事県による九

州・沖縄地方酸性雨共同調査の平成2年度調査結果の説明及び平成4年度以降の調査の方向づけ等について調査継続に向けての討議が交わされた。

#### 2. 水質分科会

1日目はゴルフ場農業に関する諸問題、クリーニング溶剤による地下水汚染対策、環境教育とODA(海外技術援助)支援活動に関して、調査研究や実践事例が出され、各研究所における問題点やその対策等についてシンポジウム形式で意見交換がなされた。また、2日目はゴルフ場農業、油汚染、低沸点有機塩素化合物による地下水汚染並びに公共用水域における有機汚濁について、多数の研究発表と質疑応答が会場を2つに分けて行われた。

#### 3. 生物分科会

1日目は九州・沖縄大型底生動物把握共同調査のとりまとめ報告や調査表に関すること等の大型底生生物関連議題並びに生物等による水質汚濁のとりえ方について、シンポジウム形式により意見交換、討議がなされた。また、2日目は各研究所における底生動物、プランクトン、珪藻類等に関する研究発表と質疑応答が行われた。

以上、各分科会において盛り沢山の議題について活発な意見交換や研究発表があり、盛会裏に終了し、次期開催地である宮崎県での再会を約して閉会した。

なお、1日目夕刻より懇親会が催され、地元福岡市より歓迎と快適なおもてなしがあり、会員一同なお一層の親睦を図ることができた。協議会の開催にあたり、周到な準備と温かいご配慮をいただいた福岡市の方々に厚くお礼申し上げます。

(熊本市保健衛生研究所 渡辺 修治)